

東京都EV・pHV普及促進プロジェクトを開始します！

(電気自動車) (プラグインハイブリッド車)

自動車部門の地球温暖化対策の一環として、次世代自動車(電気自動車、プラグインハイブリッド車)の普及を促すプロジェクトを開始します。

次世代自動車の普及に取り組む事業者と連携し、次世代自動車に関する情報の発信や、試乗会の実施などを通じて普及に向けたムーブメントを創出するとともに、各種支援を行い普及促進を図り、東京全体で次世代自動車の需要・利用拡大へつなげていきます。

ムーブメントづくりのための取組

プロジェクト 1 (事業者と連携した普及活動)

次世代自動車の導入や充電設備の設置に取り組む事業者の方々(連携パートナー)とともに、実際の車両性能や使用・利用状況、充電設備設置状況、駐車場割引などのインセンティブ実施状況等の情報を発信していきます。

<連携する事業者>

- ・自ら次世代自動車を使用、又は充電設備を設置する事業者(含予定)
- ・次世代自動車に対して駐車場割引などのインセンティブ策に取り組む事業者 など



プロジェクト 2 (試乗会等の実施)

走行性能などの体験機会を創出するため、自動車メーカー等と連携して各種イベントへの展示や、試乗会などを行っていきます。

普及促進に向けた支援の実施

プロジェクト 3 (車両の導入促進)



次世代自動車の導入に取り組む中小事業者等への支援策として、通常車両との価格差の一部補助を行っていきます。

<予算規模(21年度)EV100台、pHV150台 約1億円>

*購入者による使用だけでなく、中小のレンタカー事業者なども対象とすることで、一般都民への利用機会の拡大を図ります。

次世代自動車を購入・使用する方への支援策として自動車取得税、自動車税の免除を行います。

プロジェクト 4 (走行環境の整備促進)

電気自動車の安心、快適な走行空間を確保するため、無料開放を条件とした急速充電設備の設置支援を行うとともに、充電マップ(充電設備の位置情報)の情報等も発信していきます。

<予算規模(21年度) 約1500万円>

*他地域とも連携した充電設備の位置情報等の発信なども検討していきます。



普及目標・効果等

5年で、EV・pHV15,000台、急速充電設備80台の普及を目指します。(CO2削減効果:2.3万トン/年)

